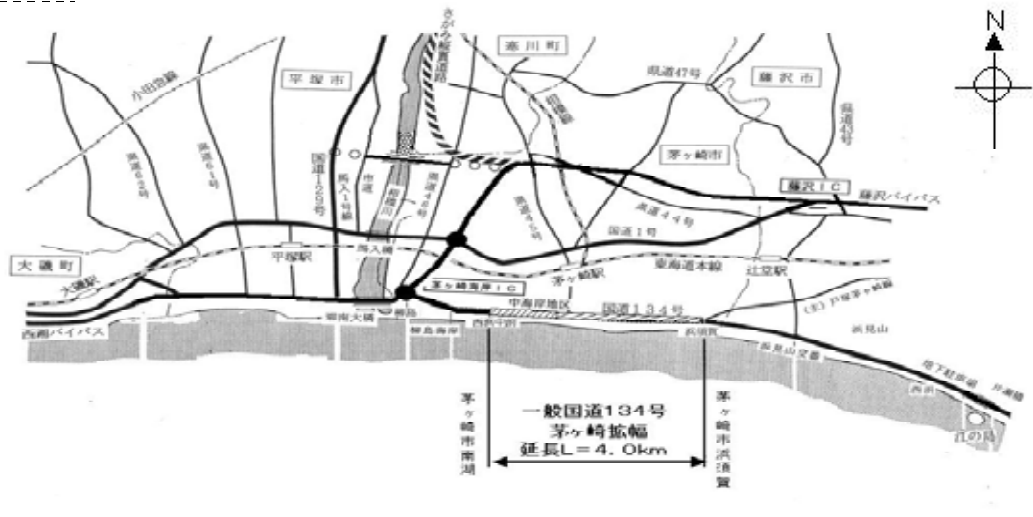


再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：鈴木 克宗

事業名 一般国道134号 茅ヶ崎拡幅 <small>ちがさき ちがさき ちがさき ちがさき</small>	事業区分 一般国道	事業主体 神奈川県								
起終点 自：神奈川県茅ヶ崎市浜須賀 至：神奈川県茅ヶ崎市南湖 <small>ちがさき はますか ちがさき なんこ</small>	延長 4.0 km									
事業概要 一般国道134号は、神奈川県横須賀市（国道16号）を起点とし、中郡大磯町（国道1号）に至る延長約61kmの幹線道路である。茅ヶ崎拡幅は、一般国道134号の交通渋滞の緩和を目的とし、延長4.0kmについて4車線化を図る現道拡幅事業である。										
H7年度事業化	S32都市計画決定 （H4年度変更）	H7年度用地着手 H7年度工事着手								
全体事業費 ： 73億円 事業進捗率 ： 92% 供用済延長 ： 2.8km										
計画交通量 ： 42,200台/日										
費用対効果分析結果 B/C： (事業全体) 3.0 (残事業) 18.7	総費用 ： (残事業)/(事業全体) 15 / 93 億円 (事業費：11 / 89 億円 維持管理費：4 / 4 億円)	総便益 ： (残事業)/(事業全体) 281 / 281 億円 (走行時間短縮便益：260 / 260 億円 走行費用減少便益：15 / 15 億円 交通事故減少便益：6 / 6 億円)								
基準年 ： 平成16年										
事業の効果等 ・個性ある地域の形成（観光地である湘南海岸へのアクセスが向上する） ・無電柱化による美しい町並みの形成（電線類地中化5ヶ年計画に位置付けがある） 他6項目に該当（定量的評価項目含む）										
関係する地方公共団体等の意見 一般国道134号は、湘南地域幹線道路ネットワークの強化による多様な交流と連携支援のために、早期完成への要望が強い。										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 都心方面から伊豆、箱根方面への観光道路にも利用され、通過交通が多く慢性的な渋滞が発生している。										
事業の進捗状況、残事業の内容等 全体事業の約92%が完了しており、用地取得率は98%完了している。										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・事業区間の70%は供用済みであり、現在、商業地域の工事に着手している。 ・平成17年度の4車線供用開始を目指す。										
施設の構造や工法の変更等 発生土の流用、プレキャスト製品導入等によるコスト縮減を図った。										
対応方針 ： 事業継続										
対応方針決定の理由 現道の国道134号は、慢性的な渋滞が生じておりその緩和のために拡幅をし、4車線化を図っている。全体の70%は整備済みであり、用地もほぼ確保できることから、全体の完成に向けて事業の進捗を図る。										
事業概要図 <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <table border="1" style="margin-right: 20px;"> <tr><th colspan="2">凡 例</th></tr> <tr><td>供 用 中</td><td>■</td></tr> <tr><td>再評価箇所</td><td>▨</td></tr> <tr><td>うち 供用中</td><td>▨</td></tr> </table>  <div style="margin-left: 20px; text-align: center;"> 一般国道134号 茅ヶ崎拡幅 延長L=4.0km </div> </div>			凡 例		供 用 中	■	再評価箇所	▨	うち 供用中	▨
凡 例										
供 用 中	■									
再評価箇所	▨									
うち 供用中	▨									

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。